

## 4章 地域づくりの支援策

### 4-1 地域づくりの支援策

実際に地域づくりを進めるには、様々な支援策を活用することも重要です。地域づくりを支援する事業について、地域づくりのきっかけ・お悩み別に紹介します。

#### 地域 づくりの きっかけ

1. 地域のために何かやってみたい！
2. はじめの一步を踏み出したい！
3. 地域の宝を活かしたい！
4. 地域づくりを継続したい！

#### 1. 地域のために何かやってみたい！

例えばこんなお悩み…

- ◇ 地域のために何かやってみたい
- ◇ 地域づくり活動をはじめたい
- ◇ 昔のような賑わいを取り戻したいが、何から始めたらよいのか分からない
- ◇ 人が集まる地域をめざして地域づくりを考えてみたい
- ◇ 花や緑で地域をきれいにしたい

- 地域を改めて見つめて考えてみる
- 町内会で話し合ってみる
- 地域づくりに関するパンフレットをもらってくる  
(市町村の地域づくり担当窓口にあります)
- 県まちづくり推進課のホームページを見ってみる
- 地域づくりの事例をインターネットで探してみる  
→p68 参照
- 講演会・セミナー等を聞きに行く

3章のステップ1~2も  
参考にしてください

#### 【事例】

- ✓ 事例5 三島町早戸地区「人的ネットワークで限界集落からグローバル化」 p53 参照
- ✓ 事例40 広島県庄原市「逆境をバネにした輝く地域づくり」 p72 参照

## 2. はじめの一步を踏み出したい！

例えばこんなお悩み…

- ◇ 専門家にアドバイスをもらいたい
- ◇ 地域づくりのよい事例を見に行きたい
- ◇ 地域づくりの仲間を見つけたい
- ◇ 地域づくりの勉強会を開催したい



まずは、お気軽にお住まいの地域の地域づくり担当へご相談ください。

- 市町村地域づくり担当窓口
- 県の地方振興局・建設事務所
- 県庁まちづくり推進課、地域振興課等

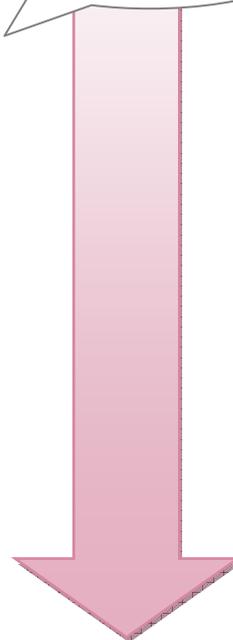
行政などと協力して活用できる支援策などを探してみましよう。

(支援策の詳細については次ページを参照)

専門家の派遣については、次のような支援策もあります。

- 景観アドバイザー [県]
- まちなか再生専門家派遣 [国土交通省]
- 地域づくり団体活動支援事業(講師派遣事業)・地域づくりアドバイザー事業 [地域活性化センター]
- まちゼミ研修事業 [全国商店街支援センター]

3章のステップ2も  
参考にしてください



### 【参考になる事例】

- ✓ 事例2 桑折町「地域のリーダーが活発な活動を展開し行政が支援」 p31 参照
- ✓ 事例17 郡山市西田町「福を呼ぶデコ人形」 p70 参照

### 3. 地域の宝を活かしたい！

例えばこんなお悩み…

- ◇ 今あるもの（街なみ・観光施設・公共施設跡地・公園・空き家など）を活かしたい
- ◇ 自然（田畑・山・川・海・自然景観など）を活かしたい
- ◇ 人（若者・子ども・食・アート・文化など）を活かしたい
- ◇ 産業（農林漁業・伝統工芸など）を活かしたい

◇ 歴史（文化財・蔵・古民家・古い街なみ・街道・祭りなど）を活かしたい

◇ まちなかや商店街などを活かしたい

地域の宝を活かすお悩みに活用できる支援策（事業メニュー）の一例

- 元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業 ○□△☆ [県まちづくり推進課]  
地域づくりをプラン策定などのソフトとハード両面から推進
- 地域づくり総合支援事業（サポート事業） ○□△ [県地域振興課]  
地域振興のための話し合いや視察経費、講師謝礼等を支援
- 地域づくり活動支援事業 ○ [財団]  
自主的・自律的な活動や研究を支援
- 都市再生整備計画事業（社会資本整備総合交付金） ○□△ [国土交通省]  
計画に位置づけられた幅広い施設等と調査等のソフト事業の支援
- 過疎地域等自立活性化推進交付金 ○□△ [総務省]  
先進的・独自性・創造性のあるソフト事業
- 空き家再生等推進事業 □△☆ [国土交通省]  
空き家・空き建築物の活用や除去を支援
- 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金 ○□△☆ [農林水産省]  
農産漁村の活性化を図る計画に基づいた施設整備
- ふくしまキッズ夢サポート事業 ○ [県子育て支援課]  
子どもを対象とした体験学習・活動、イベント等を支援
- 大学生の力を活用した集落復興支援事業 ○△ [県地域振興課]  
学生グループによる集落の実態調査

歴史に関するお悩みには…

- 歴史まちづくり計画 △  
主務大臣からの認定を受けた計画の取組みを支援
- 登録有形文化財  
登録基準を満たして登録された建造物等への支援

【凡例】活用できる主体

- 地域団体 □ 民間事業者等
- △ 市町村 ☆ 県

まちなかや商店街に関するお悩みには…

- 中心市街地活性化基本計画 △ [内閣府]  
内閣総理大臣からの認定を受けた計画の取組みを支援
- 中心市街地賑わい集積促進事業 ○□△ [県]  
空き店舗改修補助・家賃補助・PR 経費等の支援
- 活力ある商店街支援事業 □△ [県]  
商店街の空き店舗・大型空き店舗の家賃補助
- 街なみ環境整備事業（社会資本整備総合交付金） ○□△ [国土交通省]  
人口密集地などの住環境の整備改善のためのハード・ソフト
- 地域商業自立促進事業 ○□ [中小企業庁]  
調査・まちなか交流スペース等の設置・魅力創造を支援
- 暮らし・にぎわい再生事業（社会資本整備総合交付金） □△ [国土交通省]  
中心市街地活性化基本計画の認定地区における都市機能のまちなか立地・空きビル再生・多目的広場等の整備を支援

3章のステップ3～4も参考にしてください

【事例】

- ✓ 事例4 磐梯町「古からの強い意志を貫き通すまち」 p47 参照
- ✓ 事例7 福島県沿岸部「防災緑地整備を通して紡ぐ新たなコミュニティ」 p61 参照
- ✓ 事例8 いわき市小名浜「古と新が会う潮目の港まちづくり」 p65 参照
- ✓ 事例15 石川町「学生が町の未来像を提案」 p70 参照
- ✓ 事例20 西会津町奥川地区「旧施設を活用した地域活性化」 p70 参照

歴史に関するもの

- ✓ 事例1 喜多方市「みんなの笑顔が浮かぶまちづくり」 p25 参照
- ✓ 事例3 白河市「歴史まちづくりによる中心市街地活性化」 p38 参照

まちなかや商店街に関するもの

- ✓ 事例6 須賀川市南部地区「震災後のまちづくりを契機とした中心市街地活性化」 p57 参照
- ✓ 事例19 福島市「コミュニティ機能導入による中心地一帯の活性化」 p70 参照
- ✓ 事例50 大分県豊後高田市「そこにあった 昭和の町」 p72 参照

- ✓ 事例12 山形県小国町「空き校舎を活用！地域と連携し若手芸術家の拠点に」 p69 参照
- ✓ 事例47 愛媛県内子町「キラリと光るエコロジータウン・内子」 p72 参照

#### 4. 地域づくりを継続したい！

例えばこんなお悩み…

- |                 |                     |
|-----------------|---------------------|
| ① 活動資金などについて    | ② 活動を広めることについて      |
| ✧ 資金を確保したい      | ✧ 地域づくり活動をPRしたい     |
| ✧ 後継者を育成したい     | ✧ まちづくり人材を発掘したい     |
| ✧ 地域に働く場所をつくりたい | ✧ 地域で活動が認知されるようにしたい |
| ✧ 仲間を増やしたい      |                     |



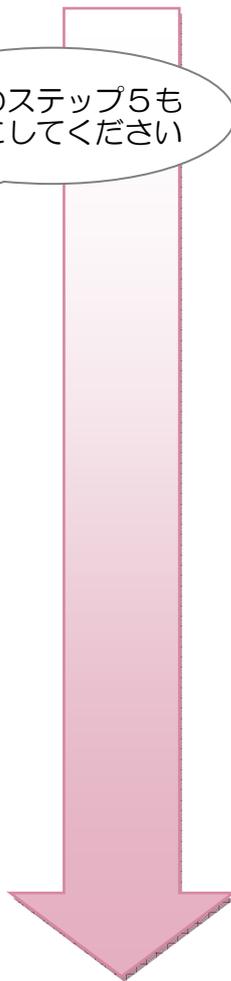
3章のステップ5も  
参考にしてください

##### ① 資金調達のための仕組みの一例

- クラウドファンディング  
インターネットで広く出資や寄付を募る
- 住民から出資を募る  
利益を地域づくりに還元する
- 第3セクターの設立  
官民合同で出資・経営する
- 民間財団からの支援  
様々な団体がハード・ソフトへの支援を実施している

##### ② PRに活用できる表彰制度の一例

- 手作り郷土賞 [国土交通省]
- 地域づくり表彰 [国土交通省・総務省]
- 豊かなむらづくり全国表彰 [農林水産省]
- いいね！JAPAN
- グッドデザイン賞



##### 【事例】

- ✓ 事例9 秋田県美郷町「ニテコの清水でまち再生」 p69 参照
- ✓ 事例14 南相馬市「市民が寄付を募り自らの手で公園整備」 p70 参照
- ✓ 事例30 京都府南丹市美山町地区「住民出資の村おこし」 p71 参照
- ✓ 事例43 高知県日高村「小さな村の困りごとを解決する5800人のハローワーク」 p72 参照

## 4-2 支援策の活用事例

前項の支援策を実際に活用している地域の事例を紹介します。

事業名	元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業 [福島県]
事業の内容	県民が主役となり地域の歴史や文化などの地域資源を活用し、持続的成長が可能な個性と魅力ある美しい地域づくりや、交流人口の拡大に結びつく施策を各主体の役割分担のもと、ソフト・ハード両面から支援。
事例	県内 81 地区で実施 (p75 参照)
出典	福島県資料

事業名	地域づくり総合支援事業（サポート事業） [福島県]
実施団体	<sup>たかこぬま</sup> 高子沼を楽しむ会（福島県 <sup>だて</sup> 伊達市）
概要	<p>地域資源を活用したウォークコース整備とイベント開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>江戸中期の儒学者・漢文学者の熊阪三代（霸陵、台州、盤谷）が漢詩に詠った、伊達市保原町上保原地区に点在する景勝地「高子二十境」や、同地区特産の桃・ぶどう畑を巡るウォークコースを整備し「高子二十境巡りウォーク」を開催した。</li> </ul>
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元で整備したコース案内板</li> <li>高子二十境巡りウォークの状況</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
実施体制	高子沼を楽しむ会
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>高子地区の住民に一体感を喚起し、地域の景観と歴史に誇りを持つようになり、より良い地域づくりへの気運が高まる。</li> <li>伊達市観光物産協会との共催で開催した「高子二十境ウォーク・ショー」には、200名を超える参加者があった。</li> <li>高子沼の環境美化への取組みが継続的になった。</li> </ul>
出典	福島県資料

事業名	都市再生整備計画事業（社会資本整備総合交付金）〔国土交通省〕	
市町村	福島県郡山市 <sup>かいせいざん</sup> 開成山地区	
概要	<p>安全で安心な防災のまちづくり ～日本一の防災機能をめざし、健やかな子どもを育むまちづくり～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>開成山球場、市音楽・文化交流館（ミュージカルがくと館）、開成山陸上競技場、郡山総合体育館、市こども総合支援センターの各施設を段階的に整備。</li> <li>「防災」「子育て」をテーマに、各施設の耐震化を図ったほか、球場への医務室やシャワー室の整備、陸上競技場へのヘリポート、物資保管庫の整備などを行った。</li> </ul>	
事業の内容	<p>地区面積：76ha</p> <p>①広域防災拠点施設の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>開成山公園に広域防災拠点施設を整備し、市内外の災害発生時の拠点として活用する。</li> <li>市民の防災に対する意識の高揚を図るとともに、防災訓練や救急蘇生講習会を通して、災害発生時に必要となる知識と技術の情報を市民へ提供する。</li> <li>都市の安全・安心度を向上させ、市域全体の魅力を向上させる。</li> </ul> <p>②避難所の耐震化、避難者の健康に配慮した施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>避難施設の耐震化を図り、安全に市民が避難できる環境を整えるとともに、避難した市民の健康管理にも配慮した施設の整備を行う。</li> </ul> <p>③子育て支援施設の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>乳幼児を中心とした子どもや子育て家庭の支援を一体的に取り組む拠点施設を整備し、市民の利便性を高めるとともに、総合的な支援の提供を行う。</li> <li>ボランティアとの連携を図り、地域での子育て家庭への支援を実施する。</li> <li>親子のふれあいや他の親子とのふれあいの場を提供し、育児を楽しむことのできる環境を整備する。</li> </ul>	
実施体制	郡山市	
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>東日本大震災時に、既に工事が完了していた開成山野球場で災害対策本部を立ち上げるとともに、子育て支援総合施設と併せて避難所として避難者の受け入れを始めた際に、どちらの施設も市民に周知されていたので、避難所の案内が容易だった。</li> <li>転勤で転入されてきたばかりの市民の方々から、子育てのサービスが行き届いているという声をたくさん聞くようになった。</li> <li>第8回まち交大賞計画地区部門「創意工夫大賞」を受賞。</li> </ul>	
出典	<p>郡山市ホームページ  <a href="http://www.city.koriyama.fukushima.jp/061000/toshisebi/kyumachizukuri.html">http://www.city.koriyama.fukushima.jp/061000/toshisebi/kyumachizukuri.html</a></p>	

事業名	都市再生整備計画事業（社会資本整備総合交付金）〔国土交通省〕
市町村	福島県磐梯町 <sup>おおてら もとでら</sup> 大寺・本寺地区
概要	<p>自然と歴史・文化にふれあい、 人・もの・情報が行き交う会津嶺の里づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>会津仏教文化発祥の地として全国的に著名な史跡<sup>えにちじ</sup>慧日寺跡の周辺環境整備と、門前町にふさわしい環境・景観づくりを進めるとともに、街路、駅前広場、交流施設など利便性確保を図る。</li> </ul>
事業の内容	<p>地区面積：150ha</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>史跡周辺整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>国指定史跡慧日寺跡及び周辺環境・景観の整備と金堂復元に伴う門前町の再生を図る。</li> </ul> </li> <li>既存建物活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>観光客の立寄り拠点、交流拠点として整備する。</li> </ul> </li> <li>道の駅関連施設整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>町の誇れる自然と歴史・文化、観光リゾートの融合を図り、人・ものが交流する情報発信基地として交流の拠点である道の駅を整備する。</li> </ul> </li> <li>情報発信施設 <ul style="list-style-type: none"> <li>全町内を対象に光ファイバー網の整備を行っており、これを利用して道の駅および駅前広場に情報発信施設を設置する。</li> </ul> </li> <li>地域特産品開発事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>町の特産品と日本名水百選に選ばれた湧水を組み合わせた地域特産品の開発を行う。</li> </ul> </li> <li>地域交流センター等の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>少子高齢化や人口減少社会の到来などに伴う過疎化対応の一環として地域交流センターと室内プールを併設することにより、一年を通してスポーツや健康づくりを通して世代間交流が出来る場を提供し、町民の健康増進を図る。</li> <li>防災公園の整備を中心とし、老人福祉センターや地域交流センター等の周辺施設を整備することにより、災害時における防災拠点としての機能充実を図る。</li> </ul> </li> </ol>
実施体制	磐梯町
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>「道の駅ばんだい」や「交流館」及び周辺のアクセス道路の整備により、地域住民や来町者の交流機会が増大し町全体としての観光客数の増加に寄与した。</li> <li>「道の駅ばんだい」及び周辺道路の整備により、交流拠点が形成され、交流人口の拡大と町産業の活性化に寄与した。</li> <li>第3回まち交大賞・部門賞「プロセス賞」を受賞。</li> </ul> 
出典	<p>磐梯町ホームページ  <a href="http://www.town.bandai.fukushima.jp/t_navi/lg/2014/05/O11_tosikeikaku.htm">http://www.town.bandai.fukushima.jp/t_navi/lg/2014/05/O11_tosikeikaku.htm</a></p>

事業名	街なみ環境整備事業（社会資本整備総合交付金）〔国土交通省〕
市町村	福島県 <small>あいづみさと</small> 会津美里町（旧会津本郷町） <small>あいづほんごう</small> 瀬戸町・ <small>せと</small> 瀬戸町西
概要	窯元めぐりの散策路整備
	<ul style="list-style-type: none"> <li>約 350 年の歴史を持つ東北最古の窯業である会津本郷焼を産業の中心として発展した地区であるが、窯業の衰退とともにかつての賑わいが薄れ、焼き物の街としての面影が失われつつあったことから、「窯元めぐりの散策路整備」をコンセプトにまちなかに潤いをあたえる緑地、小公園の整備を行い、それぞれを繋ぐ小道を整備し往時を偲ばせる絵付け蔵や登り窯等を回遊する歩行ネットワークを確保した。</li> </ul>
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区面積 10.1ha（瀬戸町）、10.7ha（瀬戸町西）</li> <li>通路、小公園、水路整備、道路美装化、民間住宅修景等を実施。</li> </ul>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>水路改修</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>緑地整備（石のご公園）</p> </div> </div>
実施体制	会津美里町（旧会津本郷町）
出典	国土交通省東北地方整備局ホームページ <a href="http://www.thr.mlit.go.jp/bumon/b061111/kenseibup/seibi/jyutaku03/">http://www.thr.mlit.go.jp/bumon/b061111/kenseibup/seibi/jyutaku03/</a>

事業名	空き家再生等推進事業〔国土交通省〕
市町村	福島県 <small>しょうわ</small> 昭和村
概要	空き家をリフォームして生活体験施設に整備
	<ul style="list-style-type: none"> <li>古民家を再生し、昭和村での田舎暮らしを希望される方に、プレ移住の生活体験をしてもらうための住宅を整備。</li> </ul>
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>古民家の柱等を活かした居住空間で、各種設備は現代風に改修。</li> </ul>
	<div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="font-size: 2em; margin: 0 10px;">➔</div>  </div>
実施体制	昭和村、NPO 法人 <small>ちよまくらぶ</small> 芋麻倶楽部
出典	昭和村ホームページ <a href="http://www.vill.showa.fukushima.jp/inaka/welcome.stm">http://www.vill.showa.fukushima.jp/inaka/welcome.stm</a>

事業名	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金〔農林水産省〕
市町村	福島県 <sup>しもごう</sup> 下郷町
概要	滞在型市民農園施設整備による通過型から滞在型交流への転換
	<ul style="list-style-type: none"> <li>下郷町には、大内宿や塔のへつりなど観光資源が豊富にあるものの、都市と農村との交流は一部の地域に限られており、しかも、通過型の交流となっていた。</li> <li>このため、下郷町の基幹産業である農業を軸とした活性化の推進には滞在型市民農園施設整備が有効と考え、「クラインガルテン下郷」を整備。</li> </ul>
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>下郷町第四次計画により、交流の推進によるまちづくりを重点施策とし、農業と商業など、あらゆる分野を結びつけた幅広い交流事業の展開による地域活性化をめざしており、本交付金を活用して滞在型市民農園「クラインガルテン下郷」（愛称：ファームランドしもごう）の農業体験施設としてラウベ等を整備した。</li> </ul>
	  <ul style="list-style-type: none"> <li>本施設の整備により、農作業体験を通じた都市住民との交流を推進し、地域活性化の原動力となるような交流事業、そして将来的には都市住民の定住をめざしている。</li> </ul>
実施体制	下郷町
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>整備施設は、毎年公募により利用者を募っており、毎年全棟契約となっている。</li> <li>契約者は、年齢別では主として60歳代、地域別では関東圏からの利用が多い。</li> <li>現在、支援体制として、認定農業者や地元農業者で構成される「クラインガルテン下郷ふれあい支援協議会」を設立し、 <ul style="list-style-type: none"> <li>①適正作物の選定・作物栽培の指導</li> <li>②農業体験事業・交流事業の企画及び実施</li> </ul> といった利用者との調整及び支援を行っている。</li> <li>今後、施設利用者と地域住民の交流体験等の行事を開催しながら、さらなる交流人口増をめざしている。</li> </ul>
出典	農林水産省東北農政局ホームページ <a href="http://www.maff.go.jp/tohoku/kihon/siensodan/zirei/pro_zirei.html">http://www.maff.go.jp/tohoku/kihon/siensodan/zirei/pro_zirei.html</a>

事業名	過疎地域等自立活性化推進交付金〔総務省〕
市町村	福島県西会津町
概要	<p>西会津町まるごと6次産業化！加工で元気なまちづくり事業 ～農村力でひろげよう！ものづくり・ひとづくりの輪～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 町の基幹産業である農業が今まさに危機を迎えている中、地域資源を有効に活用し「加工」で農業振興・地域振興を図る。</li> <li>• 町の特産品である「ミネラル栽培野菜」をはじめとした農林産物を利用し、安全・安心で高付加価値商品の開発に向け、試作や品質・市場調査、販路の開拓に取り組む。</li> <li>• この取り組みを通して、継続的に実践できる人材の育成を図り、加工品の製造・販売による農業所得の向上と農商工連携による地域の活性化をめざしていく。</li> </ul>
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 地域づくり団体、民間法人、地元飲食店、生産者団体、一般住民など多くの主体の参画と“女性”のパワーを活かした事業展開。</li> <li>• 特産品の開発プロジェクト：ミネラル栽培野菜のパウダー化、無添加米粉パンの開発、その他農林産物や山菜を利用した加工品の開発。</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>• 人材育成プロジェクト：加工研修会の開催（計9回）、加工所用消耗品・機材等の購入。</li> <li>• 品質・市場調査プロジェクト：野菜等原材料の成分分析、加工品の成分分析、イベント等でのマーケティング調査。</li> <li>• 総事業費：10.2百万円</li> </ul>
実施体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 地元民間企業・地域づくり団体による商品開発・販売・人材育成・市場調査・販路開拓（奥川地域づくり会議、レストラン櫟、さゆり農園の会、こゆりちゃん倶楽部、(株)テクニカルスタッフ、(株)町振興公社）</li> <li>• 行政関係機関による人材育成・技術指導・市場調査・販路開拓（西会津町、県喜多方農業普及所、山際食菜工房、JA 会津いいで）</li> <li>• 生産者団体による農産物の生産・商品開発（にしあいづ健康ミネラル野菜普及会、西会津菌床シイタケ生産振興会、下小島なっばの会、一般農家）</li> <li>• 一般住民、道の駅にしあいづ、交流都市等による参画・販売協力</li> </ul>
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 加工に取り組む町民の意識が高まり、各団体の取り組みが強化された。また相互に連携・情報交換しながら事業を進めたことで、ものづくり・ひとづくりの輪が確実に広がりを見せている。</li> <li>• 町内に新たに3か所の加工所が開設。女性の活躍の場が広がり地域の活性化に繋がった。</li> <li>• 一部団体において、各種イベント等での販売や首都圏の飲食店への提供をスタート。</li> <li>• 加工研修会の研修生により新たな加工グループが組織された。</li> </ul>
出典	<p>総務省ホームページ（過疎対策に係るソフト事業）  <a href="http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/2001/kaso/kasomain4.htm">http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/2001/kaso/kasomain4.htm</a></p>